

## 年末年始の繁華街での安全な買

### い物

年末年始の繁忙期が近づいており、この時期は、犯罪の発生も多くなる。

買い物客も、また商店も繁忙期の盗みや詐欺の被害を、ちょっとした注意をすることで大幅に減らすことが出来る。

カナダ小売業組合、エージェンシーピーカリング商工会議所、ダーラム郡警察は、以下の方法で、繁忙期の安全を図るよう推奨する。これらの方法はまた、個人認識情報詐取や詐欺行為の被害を避けるためにも有効である。

1. 財布やハンドバッグには必要最低限のもののみを入れる。出生証明書、領収書、住居や車の予備鍵などは絶対必需品ではない。
2. ハンドバッグに入れた物の認識番号などは別途コピーして、安全な場所に保管する。万一ハンドバッグを盗まれても、盗まれた、ないしは見つからない品々や口座番号をリストアップできる。
3. ハンドバッグや財布は車の中に放置しない、また貴重品は車の外から見えないようにする。犯罪者はいつも、盗むものを探している。
4. ハンドバッグを乗せたショッピングカートから、たとえ10秒でも離れてはならない。
5. 持ち歩くクレジットカードの数は少なくする。使っていないカードはキャンセルする。
6. クレジットカードの利用制限額を出来る限り減額し、万一盗まれた場合の被害を最低にとどめるようにしよう。

7. 3ヶ月に一回は、デビットカードやクレジットカードの個人認識番号(PIN)を変更しよう。

8. 個人認識番号を書き込んだ紙などは、絶対に持ち歩かない。

9. 個人認識番号は誰にも明かさない。番号は他の誰でもない、あなた自身のみのものである。もし番号を、夫婦、子供などと共有する場合、カードが不正に使用された場合の責任はあなた自身が持たなくてはならない。また、番号を打ち込むとき、キーを手で覆うようにしよう。

10. 年間に少なくとも一回、クレジットカードの計算書をチェックしよう。カナダでは以下の3社が計算書を発行している。

a. EQUAFAX Canada Inc.  
1-877-713-3393 [www.equifax.ca](http://www.equifax.ca)

b. TRANS UNION Canada,  
1-866-525-0269 [www.tuc.ca](http://www.tuc.ca)

c. NORTHERN Credit Bureau  
1-800-532-8784 [www.creditbureau.ca](http://www.creditbureau.ca)

カナダ小売商組合の調査によると、毎年平均\$40Mが、クレジットカード詐欺のために失われている。

カードの盗難では多くの場合クレジットカード会社はその損失を欠損として処理している。この欠損は、それぞれの会社の損益に関わり、取扱料ないしは金利の形で、顧客が負担している。

クレジットカード詐欺を減らす努力の一環としてダーラム郡警察は各商店が、代金支払い時顧客に、出来れば写真入の証明書の提示を、第2の身分証明として要求することを推奨している。

ダーラム郡警察、カナダ小売商組合及びエージェンシーピーカリング商工会議所は皆さん

に、(商店などで)第2の身分証明書を提示するよう要求された場合協力するようお願いする。皆さんの協力を得てわれわれは、この地域の物損事件を減少させるという目標を達成しようと考えている。

郡警察 Mike Ewles 署長は、「自分自身の安全に気をつけるように、電子化された個人認識方法を悪用されないように気をつけよう。幾つかの基本的な防止策を実行することで、被害はかなり防げる。」と語っている。

エージャックス・ピッカリング商工会議所の Don Terry 会長は、「これらの簡単な防止策が、会の会員や大切な顧客の誰をも守る。したがってわれわれは、この防止策を支持し、これを通常の習慣にすることを推奨する。」と語っている。

カナダ小売商組合(RCC)は、1963年からカナダにおける小売商の声を代表している。RCCは非営利団体であり、民間企業からの資金でうんえいされる協同組合で、デパート、専門店、安売らないしは個人商店やオンライン店舗などすべての小売商を網羅し、全国で40,000以上の店が参加する団体である。

エージャックス・ピッカリング地区で起きた詐欺事件に関する情報を持っている人は、19分署の犯罪捜査部の Franssen 刑事または McFadyen 刑事(電話 1-888-579-1520 ext. 2533 or 2544)に連絡を取られたし。

匿名情報はダーラム郡クライムストッパーズ(電話 1-800-222-8477)が受け付けており、情報提供者には\$2,000までの奨金が支払われることがある。なお、さらなる詐欺予防法についてはウェブサイト [www.drps.ca](http://www.drps.ca) の Public Safety - Safety Tips を参照されたい。

## JSS 説明

このところトロントないしは周辺地域では、発砲、刺傷など血なまぐさい事件がかなり頻発している。被害にあわないために十分注意が必要であるが、一方で人命には直接関わりはないが、物損事件も数多く起きており、たまたまダーラム郡警察がこの記事を発売した同日に、トロント市警はいわゆるかっぱらい事件に関する注意報を出している。

この記事では、被害を受けにくくする、ないしは万一被害にあっても、被害額を最小限に保ち、ないしは事後処理を容易にするためのの方策が述べられている。これらは、大いに実効があるものと思われる。

また、事件発生の防止のために、多重身分証明を提唱している。この方法は警察などが一致して提唱しているので、有効なものであると見てよく、要求があれば従うべきことだ。ただし、要求が絶対的な(ないしは法的な)強制力を持つのかどうかについては明白ではない。